



平成29年7月31日

各 位

上場会社名 株式会社 東京ソワール
代表者 代表取締役社長 村越 眞二
(コード番号 8040)
問合せ先責任者 執行役員経営企画本部長 大島 和俊
(TEL 03-5474-6557)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月14日に公表した平成29年12月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	190	250	△40	△2.18
今回修正予想(B)	8,717	296	362	83	4.54
増減額(B-A)	217	106	112	123	
増減率(%)	2.6	56.3	45.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	9,289	352	407	214	11.66

平成29年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,100	30	140	△150	△8.17
今回修正予想(B)	16,500	40	150	△130	△7.08
増減額(B-A)	400	10	10	20	
増減率(%)	2.5	33.3	7.1	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	17,603	267	374	△292	△15.95

修正の理由

平成29年12月期第2四半期(累計)の業績予想につきましては、売上高は、直営店のフォルムフォルマ及びアウトレット並びにTV通販などの販路が計画を上回ったことから、予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、販売費及び一般管理費は、人員体制の見直しを実施し、費用対効果を見極めた管理に努めたことによる削減に加え、販売促進費及び支払手数料等では第3四半期以降への繰り越しも相当額発生したことから、営業利益、経常利益は前回予想を上回る見通しとなりました。また、特別損失として、減損損失(保養所・直営店)37百万円を計上しましたが、特別利益として、投資有価証券売却益77百万円を計上しましたことから、四半期純利益も前回予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、このような業績動向を踏まえ、売上高及び各利益ともに前回予想を上方修正しておりますが、販売費及び一般管理費の下期への繰り越し分等を考慮した修正額としております。

(注)本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上